

# ステンレスフロア

## 取扱説明書・施工説明書

このたびは、お買い上げいただき、  
ありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになって、  
正しく又末永くお使いください。
- 取扱説明書は、いつでも見られる場所に  
必ず保管し、必要な時にお読みください。

### もくじ 取扱説明書

安全上のご注意 ..... 1

ご使用に際して／お手入れ方法／ ..... 2

アフターサービスについて

### 施工説明書

安全上のご注意 ..... 3

施工前の確認／ ..... 4

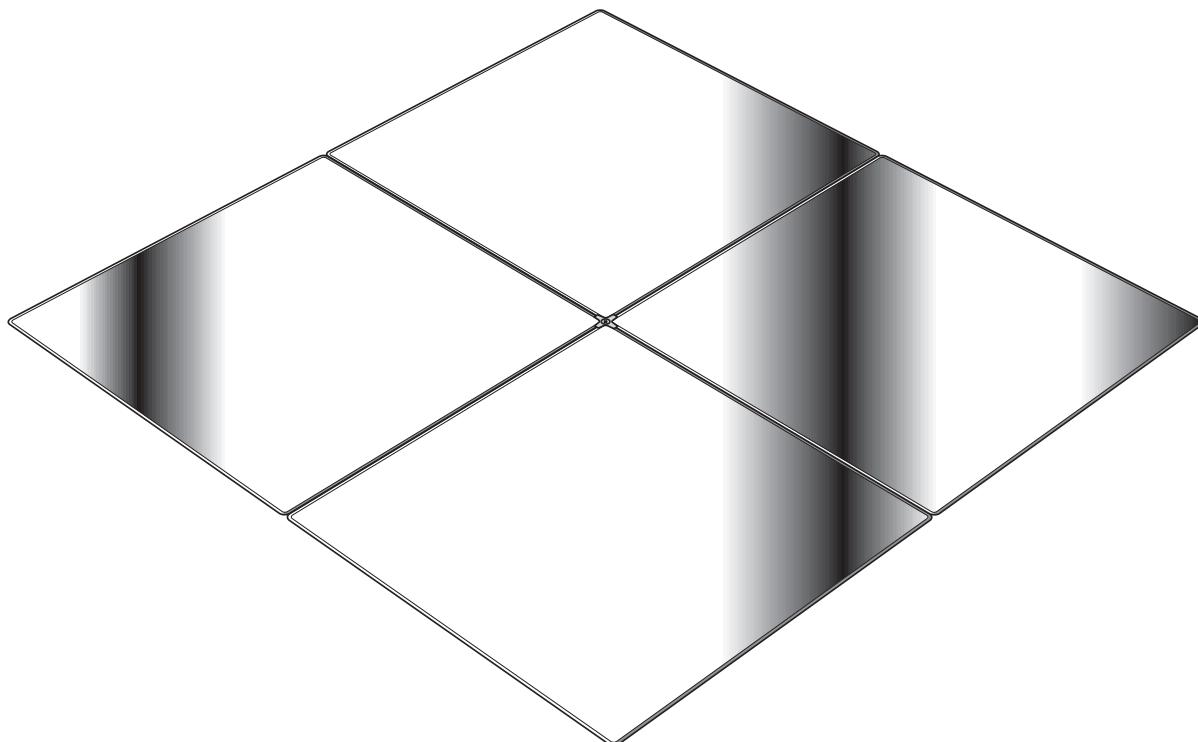
施工にご用意いただく物／

施工方法について

仕様 ..... 5

施工手順／施工方法-1・2 ..... 6～9

施工後の点検・清掃・養生 ..... 10



# 取扱説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



ステンレスフロアの上を素足で歩かないでください。



ケガをする恐れがあります。

ステンレスフロアに直射日光が当たっている場所を素足で歩かないでください。



火傷をする恐れがあります。

ステンレスフロアの表面が濡れている場合は、表面を布で拭いてください。



滑ってケガをする恐れがあります。

ステンレスフロアの上に家具等を設置する場合は、引きずったりしないでください。



へこみや傷が付く原因になります。

## ご使用に際して

重い家具の移動は持ち上げて、引きずらないようにしてください。

重い家具を置く場合は、保護マットを敷いてください。

床を傷つける原因になります。

## お手入れ方法

### 【ステンレスパネル・ステンレスエッジ】

通常のお手入れは、掃除機をかけるか、又は水分を含ませて、硬く絞った布で拭いてください。

ワックス掛けは、不要です。

ボールペンや油性ペンの汚れは、シンナーかベンジンを薄めた液を布に付けて落としてください。

多量の水を直接ステンレスパネルにかけないでください。

## アフターサービスについて

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、

又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は

トヨーキッチンお客様相談室にお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

ご氏名　ご住所　電話番号　お買い上げ日　異常の内容　品番

製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書にしたがって正常な使用状態において1年間です。

# 施工説明書

## 安全上のご注意

必ずお守りください

施工の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

施工工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

この「取扱説明書・施工説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、施工完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

### ⚠ 注意

屋外にステンレスフロアの施工はしないでください。



表面の温度が上昇して、火傷をする恐れがあります。

ステンレスフロアの施工時は、部屋の換気を十分してください。



接着剤の蒸気を吸引すると、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。

施工は、建築床の構造を確かめて施工説明書通り正しく行ってください。



施工を誤ると、反り・ふくれ等により思わぬケガをする恐れがあります。

接着剤が皮膚等に付着したときには、すぐに石鹼でよく洗い流してください。



炎症を起こす恐れがあります。

工事完了後は、接着不良・反り・ふくれ等が無いことを必ず確認してください。



施工に異常があると、使用中に思わぬケガをする恐れがあります。

ステンレスパネル・ステンレスエッジを切断加工する時は、必ず保護手袋・保護メガネを着用してください。



切り粉が飛んだり、切断面にさわり、思わぬケガをする恐れがあります。

## 施工前の確認

### 下地面について

- ・下地面は平滑に仕上げ、不陸は少なくとも1mにつき1mm以内に調整してください。
- モルタル下地の場合は、施工後3~4週間以上、又はセルフレベリング材を打設後2~3週間以上経過してモルタル用水分計で含水量10%程度になるまで、よく乾燥させてください。
- また、下地の凹凸や段差を修正し、接着面のゴミ、サビ、油および塗料を落とし、水分は十分に乾燥させてください。

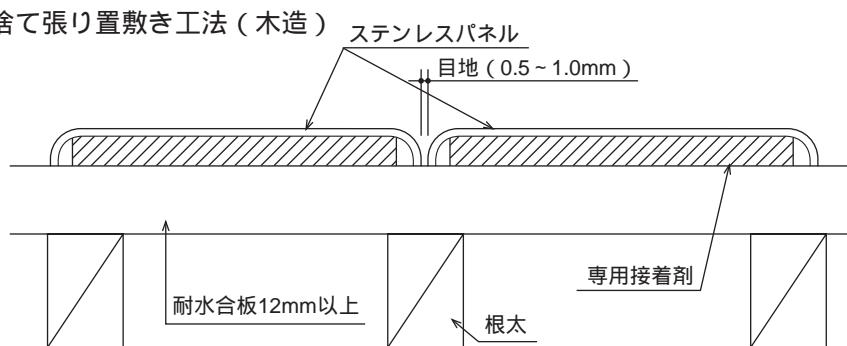
## 施工にご用意いただく物

### 施工道具

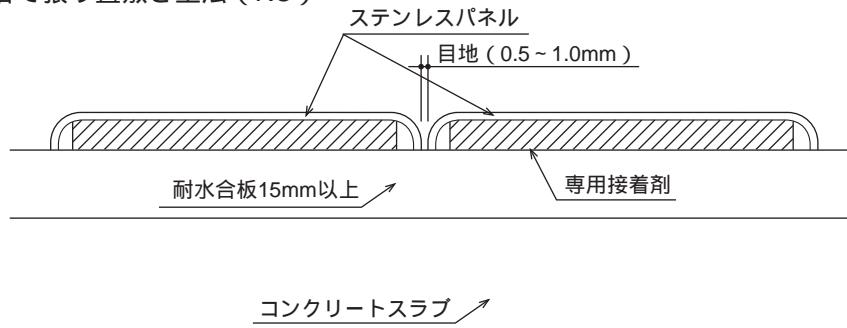
- ・電気ドリル・・・(プラスのビット・コンクリート用ドリル刃Ø4mm)
- ・ジグソー・・・(ステンレスパネルの切断用)
- ・ディスクグライナー・・・(ステンレスパネルの切断用)
- ・専用接着剤・・・推奨品(専用クシ目ゴテ付)
- ・施工後の養生材

## 施工方法について

### 1) 捨て張り置き工法(木造)

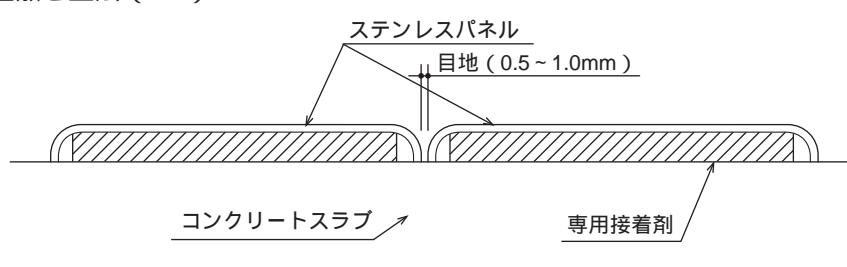


### 2) 捨て張り置き工法(RC)



コンクリートスラブの場合でも  
15mm以上の耐水合板を捨て張りする方法を奨めます。

### 3) 置き工法(RC)

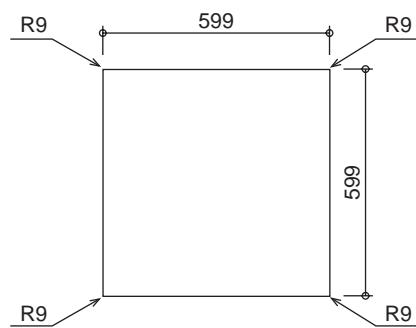


下地面は平滑に仕上げ、不陸は  
少なくとも1mにつき1mm以内に  
調整してください。

## 仕様

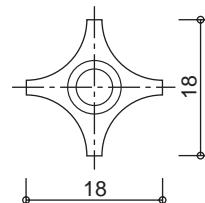
ステンレスパネル FPCP-ST6060

サイズ 599×599 t=5  
SUS304 t=1.0  
バイプレーション仕上げ  
下地材（防音シート t=4）  
重さ 6.2kg / 枚



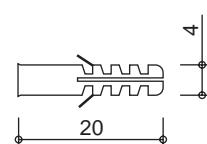
コーナーキャップ P9RA-FZ1818S

サイズ 18×18 t=4.5  
ダイキャスト（亜鉛）  
メッキ仕上げ  
(サチライトニッケル)



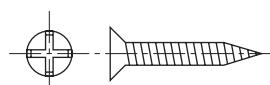
フィッシュープラグ P9AFP-4020S4

サイズ Ø4 L=20  
ナイロン製  
色 グレイ



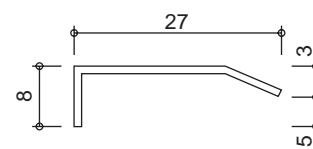
④サラタッピン化粧ネジ P9AST-JM3020S

サイズ Ø3×20  
ステンレス製



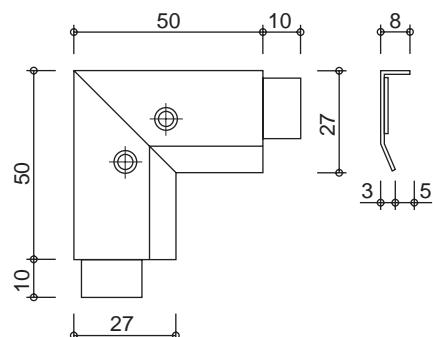
ステンレスエッジ FPCT-3000ST2

サイズ L=3000 (27×8)  
ステンレス製  
バイプレーション仕上げ



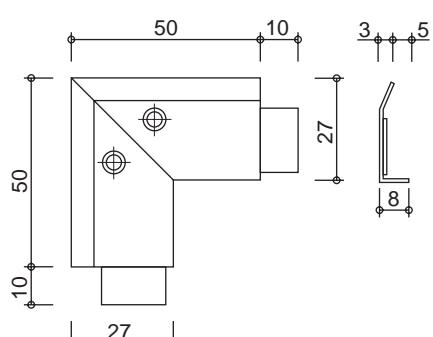
コーナーエッジA FPCT-60STA

サイズ 60×60×8  
ステンレス製  
バイプレーション仕上げ



コーナーエッジB FPCT-60STB

サイズ 60×60×8  
ステンレス製  
バイプレーション仕上げ



## 施工手順

1. 部屋の壁パネルから17mmクリアランスをとり、床面にスミを打つ。（4方壁パネルの場合は、4方の壁面より17mmクリアランスをとってください。）（施工図-1）
2. ステンレスパネルの張り始めの基準点を決め、縦・横1200mm角になるようにスミ打ちをしてください。（ステンレスパネルの目地を通す為、必ずスミ打ちをしてください。）（施工図-1）
3. 接着剤を専用クシ目ゴテでクシ目がはっきりつくように均一に塗布してください。（施工図-2）  
接着剤は、ステンレスフロアを施工される業者様の手配になります。

接着剤の推奨品・・・メーカー名 コニシ株式会社

品名 ボンドKU928R （夏期：KU928RS 冬期：KU928RW）

・作業温度範囲 = KU928RS : 15 ~ 35

= KU928RW : 5 ~ 25

・標準施工面積 = 約10m<sup>2</sup> / 4L 約16m<sup>2</sup> / 10kg

（但し、下地の状態によっては、施工可能面積は変わります。）

・接着剤容量 NET . 4L アルミパック - - - 入数 2

NET . 10kg 金属缶 - - - - 入数 1

NET . 15kg 金属缶 - - - - 入数 1

4. 塗布後は、張り合わせ可能時間内に張り合わせてください。

標準張り合わせ可能時間（KU928R）=塗布後40分以内

浮きが生じている場合には、荷重をかけ硬化するまで固定してください。

5. 張り合わせ後、硬化するまで養生をしてください。

標準硬化時間（KU928R）=約24時間

接着剤（KU928R）は水分と反応して硬化する為、水分の混入を避け、使用後はすぐに密栓し、すみやかに使いきるようにしてください。

いったん硬化した接着剤は有機溶剤で取り除くことはできません。

ステンレスパネルの表面などに付着した場合には、すみやかに乾いた布または少量の有機溶剤を含ませた布で拭き取ってください。

なお、有機溶剤を使用する場合には、ステンレスパネルの表面に影響が出ないか確認の上ご使用ください。

6. 最後の列のステンレスパネルをカットして使用される場合は、壁パネル面および柱型パネル面側に切り口を合わせて施工してください。

7. ステンレスエッジおよびコーナーエッジを取付けます。（施工方法-1）

1) コーナーエッジAで施工したステンレスパネルの四隅を④サラタッピン化粧ネジ3×20で固定します。

（施工図-3）

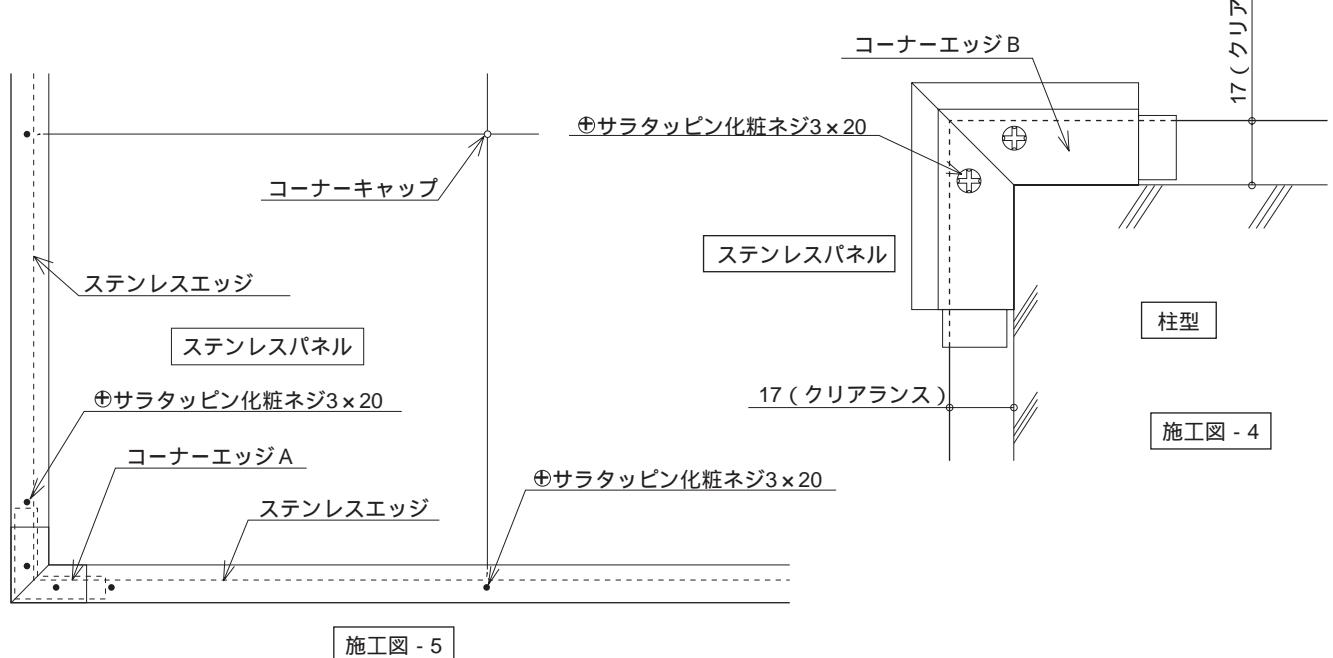
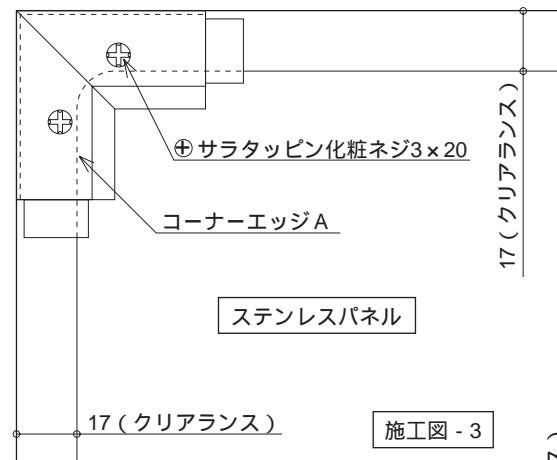
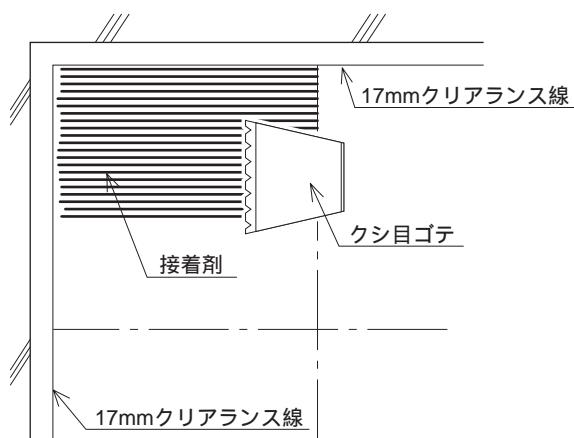
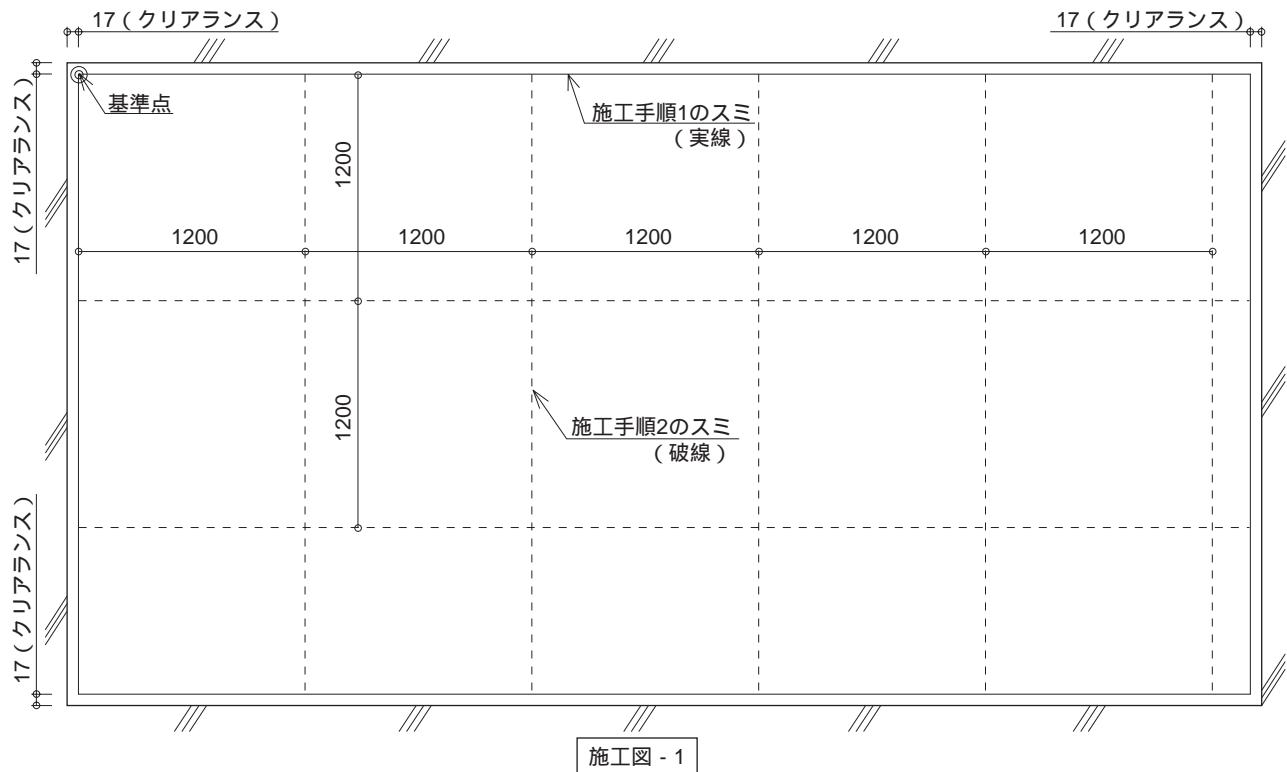
2) 柱型のある場合は、コーナーエッジBで出隅部を④サラタッピン化粧ネジ3×20で固定します。（施工図-4）

3) ステンレスエッジを④サラタッピン化粧ネジ3×20で固定してください。ステンレスエッジのネジ穴位置とステンレスパネルの目地を合わせてください。（モルタル下地の場合は、フィッシュープラグを使用してください。）（施工図-5）

ステンレスパネル・ステンレスエッジのカットは、ジグソー又はディスクグラインダーにて切断加工してください。

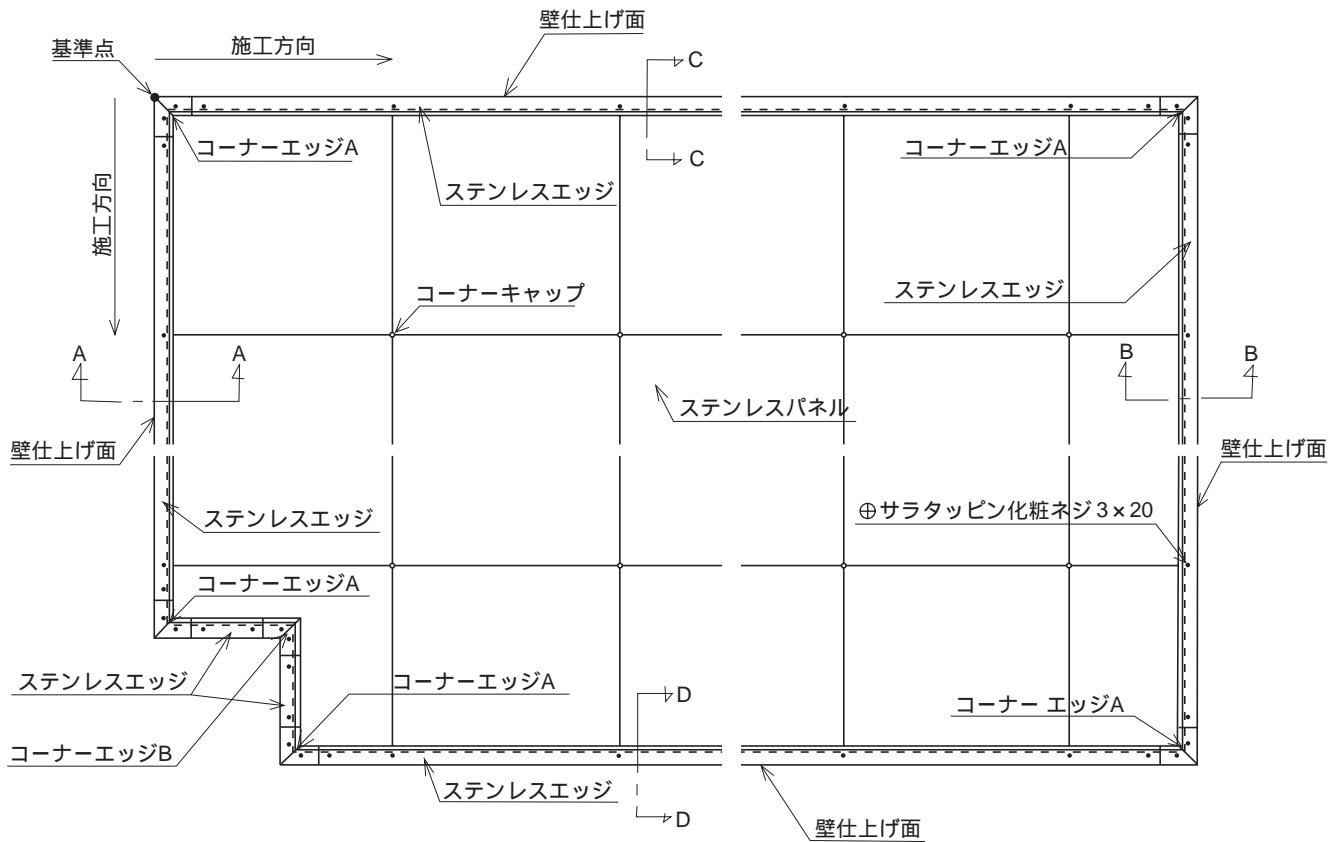
ステンレスパネル・ステンレスエッジのカット作業時は、必ず保護手袋・保護メガネを着用してください。

8. コーナーキャップを④サラタッピン化粧ネジ3×20で取付けてください。（施工方法-2）



## 施工方法-1

ステンレスエッジ・コーナーエッジA・Bとステンレスパネルの納まり詳細図

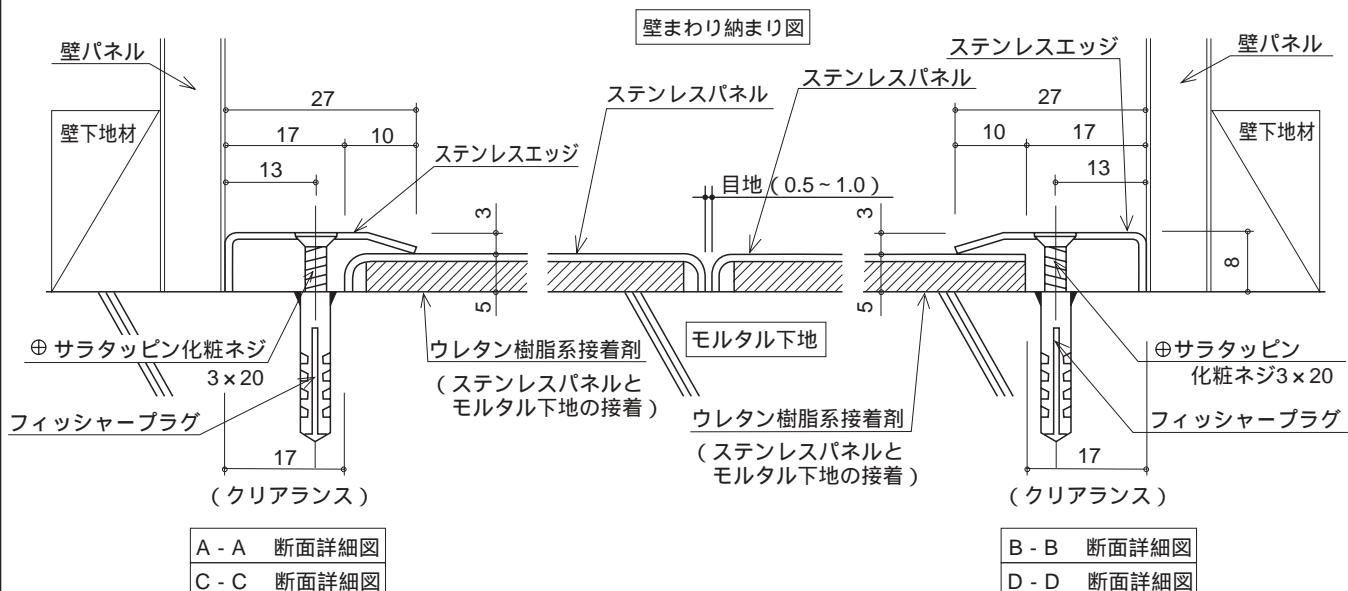


上記平面図の番号 から番号 まではステンレスパネルサイズ  $599 \times 599$ 。

上記平面図の番号 から番号 まではステンレスパネルサイズ  $599 \times 599$  を現場寸法に合わせてカットしてください。

ステンレスパネル・ステンレスエッジのカットは、ジグソー又はディスクグラインダーにて切断加工してください。

ステンレスパネル・ステンレスエッジのカット作業時は、必ず保護手袋・保護メガネを着用してください。



壁仕上げ面（壁パネル）とステンレスパネルとのクリアランスは必ず17mm 取るようにしてください。

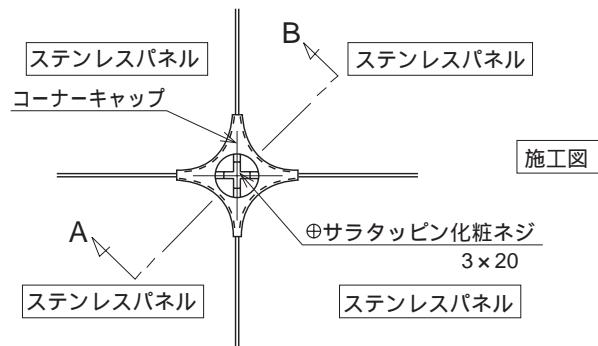
合板下地（T1）の場合は、フィッシャープラグなしで直接+サラタッピン化粧ネジ  $3 \times 20$  でステンレスエッジを固定してください。

## 施工方法-2

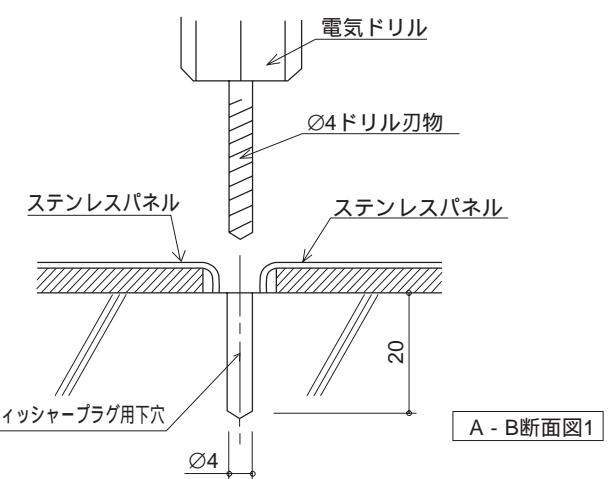
### コーナーキャップ

ステンレスパネルを床に張り付けた後、四隅にできた隙間をコーナーキャップにてふさぎます。

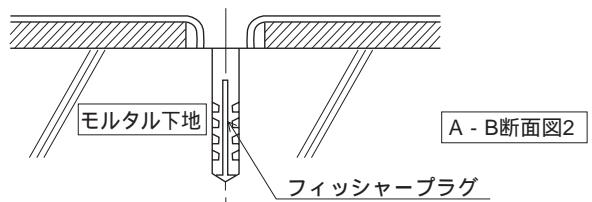
- 1) 電気ドリルにØ 4mm のドリルの刃先を取り付けステンレスパネルの四隅にできた隙間にセンターに深さ 20mm の下穴を開けてください。( A-B 断面図 1 )



- 2) Ø4mm 深さ 20mm の下穴に、フィッシャープラグをモルタル下地と面一になるように打ち込んでください。( A-B 断面図 2 )

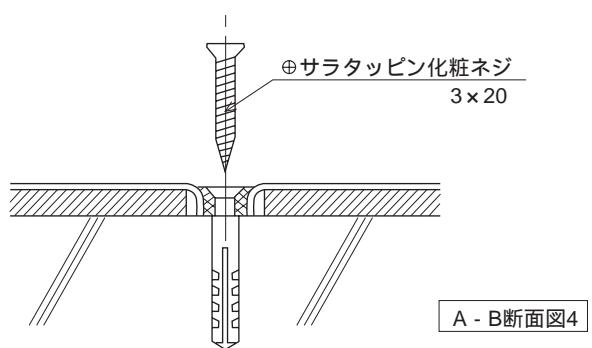
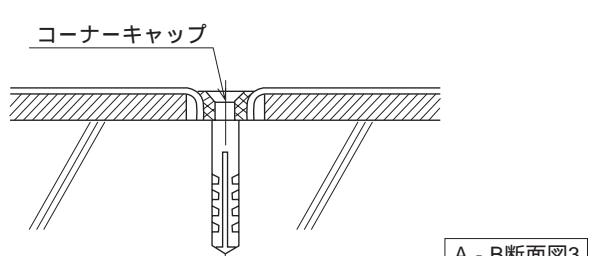


- 3) コーナーキャップをステンレスパネルの隙間へはめ込んでください。コーナーキャップの上面が、ステンレスパネルの上面より面落ちになるようにはめ込んでください。( A-B 断面図 3 )



コーナーキャップを固定する時ステンレスパネルの目地とØ4 サラタッピン化粧ネジの十字の方向を合わせるようにネジ固定してください。( 施工図 参照 )

合板下地 (T1) の場合は、フィッシャープラグは不要ないので、下地加工なしで直接コーナーキャップをØ4 サラタッピン化粧ネジ 3×20 で固定してください。



## 施工後の点検・清掃・養生

「安全上のご注意」および説明書の内容通り、施工されているかを点検し異常の無いことを確かめてください。  
表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。  
表面は、必ず梱包材や養生材を利用し養生してください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。  
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

## トヨーキッチン&リビング株式会社

〒501-3295 岐阜県関市下有知6315-1  
電話 0575 (22) 1234 (代)



TOYO KITCHEN

トヨーキッチン&リビング株式会社

お客様相談室

0120-104078

〒107-0062 東京都港区南青山5-11-14

P9WP - TRS 93

1.12